

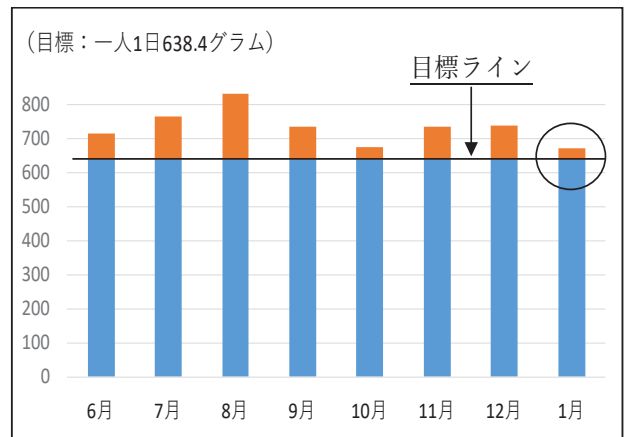
## “レッツ・トライ”「可燃ごみ10%減量化大作戦」の結果

【目標：一人1日あたりの可燃ごみ量638.4gの達成】

1月の「可燃ごみ10%減量化大作戦」の結果は下表のとおりです。正月明けの可燃ごみ収集量は、通常の2～3倍以上に増加することもあるなか、一人1日あたりの可燃ごみ量は6月から開始した結果公表のうち、目標までの重量に最も近いものとなりました。ありがとうございました。

住民みなさんには、引き続き生ごみの水切り徹底など、可燃ごみの減量化にご協力ください。

月	一人1日あたりの可燃ごみ量 (結果)	目標との差
6月分	713.1グラム	+74.7グラム
7月分	763.8グラム	+125.4グラム
8月分	831.3グラム	+192.9グラム
9月分	733.0グラム	+94.6グラム
10月分	673.8グラム	+35.4グラム
11月分	733.8グラム	+95.4グラム
12月分	736.2グラム	+97.8グラム
1月分	671.7グラム	+33.3グラム



ごみ減量化取組  
ごみ処理機購入補助

## 有害ごみの分別について

有害ごみを不燃ごみや資源物の袋に入れて一緒に出さないよう、注意してください。有害ごみも分別方法を守って出していただくことで、資源に生まれ変わります。

【有害ごみの種類と出すときの注意について】

- 電池・水銀体温計・水銀灯（電池には様々な種類があります。例えば、乾電池・リチウム電池・ボタン電池など、様々な製品に使用されていますが、製品を不燃ごみや小型電子機器として出す場合は、取り外しが可能な電池は必ず取り外し、有害ごみとして出してください）
- 蛍光管・カセット式ガスボンベ・ライター・スプレー缶（カセット式ガスボンベやスプレー缶は、使い切ったものを穴を開けずに出してください）

## 生ごみ処理容器（コンポスト）・生ごみ処理機の購入費一部補助事業

町では、生ごみ処理容器（コンポスト）と生ごみ処理機の購入費一部補助事業を行っています。みなさんの申請をお待ちしています。

	種類	補助額
1	生ごみ処理容器（コンポスト）	補助対象額の5分の4 (上限11,000円)
2	生ごみ処理機（機械式のもので電気を使用するもの）、または上記1以外のもの	補助対象額の2分の1 (上限25,000円)



※このページの内容の問い合わせは、環境整備課（クリーンセンター） ☎83-2110